

## 地震・津波等の災害が起こったら・・・

(大分市の災害時における保育園の臨時休園の基準を踏まえ)

☆休園または、お迎えが必要な大きな災害が発生したら

### ●原則として休園します（保育中であればお迎えをお願いします）

原則として開園前であれば休園し、保育中であればお迎えをお願いします。

保育中に**大分市で震度5以上の地震**を観測、**風水害**で保育園と連絡が取れない場合、園児のお迎えをお願いします。お子様の不安を和らげるため、できるだけ早いお迎えにご協力ください。開園前の場合、登園せず、「はい、チーズ」の連絡帳、ホームページ等で連絡があるまで自宅に待機してください。

災害が収まり開園する場合、敷地内や園舎等の安全点検や園児、保護者、職員の安否確認を行い、大分市と協議した上で「はい、チーズ」の連絡帳またはホームページで連絡します。

☆災害時におけるお迎え、臨時休園について

### 地震の場合

震度5以上	市内で <b>震度5強</b> 以上の地震が発生	開園前	原則、 <b>臨時休園</b> とします。  開園の目安 敷地内、園舎等の点検を行い、安全が確保できた時点。	
		保育中	敷地内、園舎等の点検を行い、全園児のお迎えを要請します。 施設に留まるのが困難な場合は、第一避難場所※に避難する。	
津波、大津波警報	開園前	津波情報を収集し、敷地、園舎等の点検を行います。 園からの連絡があるまで自宅待機をお願いします。		避難場所での迎えの場合、「引き渡しカード」をもとにお引き渡しをします。
	保育中	津波情報を調べ、送迎に影響が出ると判断した場合、保護者へ早めのお迎えを要請します。 大津波警報の場合・・・直ちに第一避難場所※に園児を連れて避難します。 避難後、保護者へ避難場所とお迎え要請をします。		

### 風水害や土砂災害等の場合

警戒レベル3の発令等	開園前 (午前6時時点)	浸水想定区域及び土砂災害警戒区域内にある施設	それ以外の施設
		<b>原則、臨時休園</b> とします。	開園とします。
	保育中	園児の降園を要請します。 <b>全園児の降園後は休園</b> とします。	保育を継続します。 なお、警戒レベル4の発令等が想定される場合には、必要に応じて保護者へ降園準備を要請します。

示 の 発 令 等  警 戒 レ ベ ル 4  ( 避 難 指 標 の 発 表 )	開園前 (午前6時時点)	臨時休園とします。
	保育中	全園児の降園をお願いします。 全園児の降園後は休園とします。 室内安全確保が困難な場合は、施設ごとに定めた避難場所に避難し、保護者へ避難場所とお迎えを要請します。

## 大雪や想定外の災害

大雪で登園やお迎えが困難になる予報が出ている場合、大分市と対応を協議する	登園自粛や臨時休園または降園を依頼することがある
前晩または当日朝の天気予報で保育中に風水害や大雪が予想される場合	各自で登園するかどうかの判断をお願いします。保育園から臨時休園や降園の要請する際は、警戒レベルが「4」を超えて大分市と協議したあとになるので、災害の発生が予想される場合は事前に想定される対応をお知らせすることがあります。

※第一避難場所・春日町小学校 第二次避難場所・王子中学校（状況により大分県立図書館、近隣の津波避難ビル）

保護者への連絡方法・「はいチーズ」連絡帳機能、NTT 災害伝言サービス、電話

### ☆災害伝言ダイヤルの活用

災害時にご利用ください。

大規模災害時は電話がつながりにくくなりますので、電話でのお問い合わせが困難になることがあります。

保育園からは、NTT西日本の災害伝言ダイヤル「171」を利用することもあります。大規模災害時は案内に従ってご利用ください。また、保護者の皆様が災害伝言ダイヤルでメッセージを残される場合、各携帯電話会社のサービスに従ってご利用ください。

### 保育園の固定電話（097-578-9966）から災害伝言ダイヤルで発信する情報

- ①園児の状況      ②園舎の状況      ③避難先など

### 保護者の皆様が保育園に届けている携帯番号による災害伝言ダイヤルで発信する情報

- ① お迎えの可否、時間      ②被災状況、避難先など